

財団のあゆみ

1990年 岡本寛志・和子が任意団体PRO NATURA を設立、「プロ・ナトゥーラ・ファンダ助成」事業を開始。

1993年 4月1日にPRO NATURA を母体として財団法人自然保護助成基金を設立。

<評議員>

伊藤卓雄 大谷一良 岡部牧夫 木原啓吉 串田孫一 坂倉登喜子
土田勝義 半田精三 水野憲一 三宅修 山瀬一裕 和田一雄

<理事>

奥富清（理事長） 岡本寛志（専務理事） 伊藤和明 大井道夫
大場達之 岡本和子 門脇健 川那部浩哉 沼田眞 吉井正

<監事>

釘宮秀介 中村岩男

「直接助成」開始（2016年「緊急助成」に名称変更）。

1993年 「プロ・ナトゥーラ・ファンダ助成」財団法人日本自然保護協会（当時）との共同事業化（2012年再び単独事業化）。

2004年 国内長期事業助成を開始（2008年終了）。

2005年 財団法人ナショナル・トラスト協会との共同事業「ナショナルトラスト活動助成」を開始。

2006年 ニュースレター『Pro Natura News』が、A4カラー版になる。

2010年 奥富清が理事長を退任。有賀祐勝が理事長に就任（2023年退任）。

2011年 12月に公益財団法人に移行登記。公益財団法人自然保護助成基金として発足。

<評議員>

木原啓吉 小泉武栄 近藤緑 櫻井正昭 土田勝義
古林賢恒 水野憲一 三宅修 吉田正人

2012年 「プロ・ナトゥーラ・ファンダ助成」事業の単独事業化。

岡本寛志が専務理事を退任。高島輝久が専務理事に就任（2020年退任）。

2013年 創立20周年記念講演会「自然保護問題の現状と希望」を日本青年館にて開催。

2015年 「出版助成」開始（2017年終了）。

2016年 「プロ・ナトゥーラ・ファンダ助成」に「特定テーマ枠」を新設。

「提携助成」開始（2019年「協力型助成」に名称変更）。

2018年 ニュースレター『Pro Natura News』25周年記念号発刊。

2019年 創立25周年記念イベント「北海道の自然環境を守ろう～『きたマップ』公開記念シンポジウム～」を北海道にて開催。

岡本和子が逝去。理事を退任。

2020年 池澤正紀が専務理事に就任（2024年退任）。

2023年 自然保護助成基金創立30周年。

大澤雅彦が理事長に就任。

ニューズレター『Pro Natura News』30周年記念号発刊。30周年を記念して、デザインをリニューアル。

2024年 岡本寛志が専務理事に就任。

助成申請システムを導入。

高槻成紀が副理事長に就任。

岡本寛志が逝去、専務理事を退任。

大林克己が専務理事に就任。

渋谷区松濤から港区新橋に事務所を移転。